

水田農業経営体の特徴と経営展開のポイント

【1 成果概要】

大規模水田農業経営体の経営の特徴は、

経営多角化 コスト削減 販売対応 に集約されます(図1)。

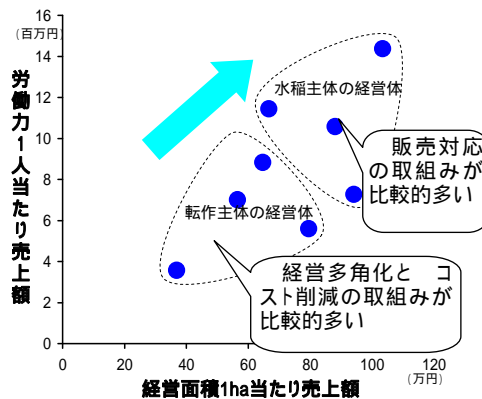
経営展開のポイントとして、以下の取組が重要です(図1)。

- ・ 外部のノウハウを活用した商品開発、
- ・ 複数品種の作付による作期拡大と徹底した工程管理による農機具費の削減、
- ・ 農作業チームへの責任と権限付与といった労務管理による雇用労働生産性向上、
- ・ 圃場毎の緻密な生産管理データの蓄積と顧客への情報提供等といった商品差別化による付加価値向上
- ・ 幅広い人間関係構築と情報収集による販売チャネルの開拓

水稻主体の経営体は、販売対応に重点的に取り組んで経営面積や労働力の単位当たり売上額の増大を図っています。転作主体の経営体は、経営多角化とコスト削減を重点的に取り組んでいますが、経営多角化やコスト削減に加えて、販売対応にも重点的に取り組むことで売上額の向上が期待できます(図2)。

| [経営の特徴] | | [実施項目] | [経営展開のポイント] |
|-----------|----------------|--|---------------------|
| 経営多角化 | 水平的 | 多品目化 転作作物等の収量向上 農作業受託の拡大 | 外部のノウハウを活用した商品開発 |
| | 垂直的 | 加工事業 販売事業 | |
| | 農業以外の多角化 | 農産加工 農産加工品の販売 個人消費者への直接販売 米の仕入販売 農業以外の作業請負 | |
| コスト削減 | 物財費の低減 | 農機具費 修繕費 肥料費等 | 作期拡大と工程管理の徹底 |
| | 労働費の低減 | 革新技術導入による省力化・作期拡大 作業効率の向上 | |
| | 雇用労働力の生産性向上 | マニュアル作成 人材育成 労務管理 作業管理 | |
| 販売対応 | 商品差別化による付加価値向上 | 栽培方式 品質保証 宣伝・PR | 生産管理データの蓄積と顧客への情報提供 |
| | 多様な顧客ニーズ対応 | 商品アイテムの確保 主食用以外の用途にも対応 | |
| | 販売チャネルの開拓 | 取引方法 多様な販売先 製造業への直接販売と製造委託 | |
| | 農商工等連携 | 生産者等連携 | 幅広い人間関係構築と情報収集 |

図1 経営の特徴(実施項目)と経営展開のポイント



【2 適用対象】

普及指導員等が水田農業経営体を育成支援する際の参考となります。